

1. 事業計画基本方針

昨年度に改定したNBKミッションを本年度も引き続き浸透させていくことで、NBKの存在価値を明確にし、NBKの社会的役割を向上させていきます。

- ① 産官学民連携によるニュービジネスに関わるコンソーシアムの構築
- ② ニュービジネスの発掘・育成・支援のビジネスモデルの構築
- ③ NBKが主体となったニュービジネスの成功事例を輩出

そのためには近畿経済産業局をはじめとして関係諸団体との連携をより一層強化してまいります。

会員交流や会員増強の要であるブロック活動がNBK事業の柱であることに何らの変更はありません。ブロック活動に加え、昨年度より開始した全体活動（NBK全体をカバーする広域活動）の開催を通じて、会員間のコミュニケーションを高め、会員満足の向上を図ってまいります。

また、本年度は第7回新事業創出全国フォーラム・NBKフェスタ（略称：JNB全国大会）を関西ニュービジネス協議会が主管として務めることになっております。JNB全国大会の成功のためには、NBKの総力を結集して、NBK各ブロックの協力体制を確立し、多くの会員にご参画していただくことが必須であります。会員の皆様の絶大なるご協力をお願いいたしたいと希望いたしております。

委員会活動については、昨年度に発足しました全体事業を担当するニュービジネス発掘育成委員会と、NBK大賞等の表彰支援事業を担当するニュービジネス支援委員会を引き続き軸として推進してまいります。併せて、JNB全国大会準備委員会も準備段階より実行段階へと段階が上がり、本格的な運営に入ります。

ニュービジネス発掘育成委員会では、ニュービジネス創出モデルの策定と成功事例の発信及び全体プロジェクトの実施を行います。具体的には、ベンチャー連携（ベンチャー発ニュービジネス発掘）、地域連携（コミュニティー発ニュービジネス発掘）、産学連携（大学・学生発ニュービジネス発掘）のそれぞれのプロジェクト及びニュービジネス振興研究会（ニュービジネスに関心ある人材の結集）を活発化させていき、ブロックと協力した会員増強策の企画実行を行ってまいります。

また、ニュービジネス支援委員会では、NBKフェスタの活性化支援及びNBK大賞受賞企業の具体的支援策の企画実行に取り組むとともに、ニュービジネスへの資金・販路など支援体制の構築に向けて努力してまいります。

なお、各ブロックも同様積極的に取り組んでまいります。

以上の方針に基づき、ニュービジネス発掘育成委員会、ニュービジネス支援委員会の2委員会体制のもと、会員の皆様と力を合わせ、実り多い成果を得られるよう更なる発展と活性化を図ってまいります。

2. 委員会及びブロック活動計画

【ニュービジネス発掘育成委員会】

担当副会長：石田敬輔（担当常務理事・長谷川恵一）

委員長：理事・岡本眞弘

委員：常任理事・小林宏至、理事・若江宏

- 1) ニュービジネス創出モデル策定と成功事例の発信
- 2) 全体事業プロジェクトの実施（ベンチャー連携、地域連携、産学連携など）
- 3) ブロックと協力した会員増強策の企画実行

（全体事業として行う具体的プロジェクト）

- (1) ニュービジネス振興研究会 担当：長谷川常務理事
ニュービジネスの本来のあり方を議論し反映させた施策の策定と実行できる人材の結集を目指す
より具体的には大阪で開催する朝食会と各ブロックで開催する夕食会の形式を取り、それぞれニュービジネスに関わる経営者等の講演と対談並びに議論を通じて、ニュービジネスのあり様を深めていく
- (2) ベンチャー連携 担当：小林宏至常任理事
セミナー「起業の鉄則研究会」を全体事業として実施
- (3) 地域連携（コミュニティビジネス） 担当：岡本眞弘理事
豊中市における事例に即した障害者の自立と社会参加のビジネスモデルづくり
- (4) 産学連携 担当：若江宏理事
関西の大学が持つ起業家輩出のプログラムとNBKの事業を連動させ、将来的には学生によるニュービジネスの創出を目指す

【ニュービジネス支援委員会】

担当副会長：中野幸生（担当常務理事・岡本充智）

委員長：常任理事・小林宏至

委員：理事・細川正直

- 1) NBKフェスタの活性化支援
- 2) NBK大賞受賞企業の具体的支援策の企画実行
- 3) ニュービジネスへの資金・販路など支援体制の構築

【各ブロックの協力体制】

ブロック名	担当副会長	担当事務局（氏名・企業名）
大阪	大川真一郎	島村美恵子・(株)大川創業
京都	石田敬輔	広岡義雄・オムロン(株)
兵庫	家次恒	三浦隆司・シスメックス(株)
滋賀	小林徹	沼上洋一・オブテックス(株)
奈良	山本太治	角谷守啓・奈良交通(株)
和歌山	中野幸生	畑隆敏・中野BC(株)

【JNB全国大会実行委員会】

委員長：大川真一郎（大阪ブロック代表）

副委員長：谷岡一治常任理事（大阪ブロック副代表）

長谷川恵一常務理事、岡本充智常務理事

平成23年11月10日（木）～11日（金）に、NBKが主管として関西で開催するJNB全国大会に向けての準備、実行を行う。

ブロック活動計画

「NBK大賞」の選出にあたり、各ブロックが原則1社の候補社選出を行う。
各ブロックのNBK大賞以外の取り組みは以下の通り。

	活動の目的・狙い
大 阪	<p>(1) ブロック会員サービスの充実と会員拡大</p> <p style="padding-left: 2em;">役員だけでなく、一般会員にも会合の企画立案等に参画してもらい、共通の目的・趣味の会などの会合を行い、相互の交流の中でビジネスチャンス、アイデア等を得ていただき、入会してよかったという満足感を得ていただく。</p> <p style="padding-left: 2em;">① ブロック月例会を毎月開催</p> <p style="padding-left: 2em;">② 各種研究会の開催（ドラッカー研究会、竹原編集長の明るい研究会など）</p> <p>(2) 今秋の「JNB全国大会」の準備。</p>
京 都	<p>(1) 『交流』をキーワードとして、経営者同士の出会いの場を作る</p> <p>(2) NBK大賞推薦企業への支援を継続し、ニュービジネス成功事例を作る</p> <p>(3) 京都商工会議所 知恵ビジネス推進室との連携を強化し、ニュービジネスの顧客接点づくりを支援する</p>
兵 庫	<p>(1) 関西広域団体としてのNBKの特色を活かしながら、県下ベンチャー関連諸団体とのネットワークを強化し、ニュービジネスの振興を図る。</p> <p>(2) 会員にとって刺激的な講演会・見学会を企画して、魅力的のある会合を開催する。</p>
滋 賀	<p>水不足問題・水関連事業に焦点をあて、新規事業創出の可能性を探る。</p>
奈 良	<p>施設見学および体験事業を通して、ブロック会員間の親睦を図るとともに、積極的な他ブロックとの交流により、地域の潜在能力を学びニュービジネス発見の契機とする。</p>
和歌山	<p>お互いの交流の中で刺激し合い、経営の技術やモノづくりで企業価値を高め、起業家精神を磨くことを目指す。また、地域資源活用型産業、情報通信関連産業、電気機械金属産業の更なる前進のため、近畿経済産業局、県商工観光労働部、わかやま産業振興財団等と連携を保ち、ニュービジネス育成を促進する。</p>
福 井	<p>例年実施している「北陸技術交流テクノフェア」への後援を行う</p>